



浜名湖五感教室「東海道新居宿めぐり」

協力 NPO法人新居まちネット

今回の企画は、五感を使って地域資源を感じる五感体験の企画を開催します。

新居の関所、細江の関所、皆さん車でその前を通ったことがあることかと思えます。でも、車を停めて、自らの足で見たことがありますか。今回は、新居宿の周辺を自らの足を使い散策し、昼食には浜名湖、新居特産品をご用意します。

新居関所の周辺にこんな散策コースがあり、そこには歴史、それにまつわる物語、新居に住む方々の生活があり、新居の町のために活動する新居まちネットというNPO団体があります。

土曜日の開催となりますので、お子様を連れてご家族でのご参加も大歓迎です。新たな浜名湖の魅力を再発見しましょう。

日時 H24年4月7日(土) 10時～14時30分
集合時間・場所 9時40分 JR新居町駅

内容

10時00分 小松楼まちづくり交流館にて講和&昼食(船宿のうなぎのぼく飯がです)

NPO法人新居まちネットの方々に小松楼、新居まちネットについて歴史や概要、法人の取り組みについてお話を伺います。

その後、昼食をご用意しております。「うなぎのぼく飯」をご存知ですか?意外と知らない隠れメニューなんです!!

13時00分～14時30分 新居宿周辺散策 新居宿史跡案内人の会の方々にご説明して頂きます。

散策コース 小松楼 紀伊屋資料館 新居関所 船町常夜壇 みどり湯 三間道(テラースギヤマ) 小路入口 鷺栖院 池田神社
東海道三間道交差点 龍谷寺 本陣跡・寺道入口 小松楼

参加費 会員:2,000円 一般:2,500円

施設入館料、昼食代込。 昼食は事務局が用意します。

定員 20名

先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

持ち物・準備物

散策をしますので動きやすい格好でご参加ください。

住宅街を通る際、住人の方々または撮影にはご配慮をお願いします。

小松楼まちづくり交流館とは

関所が廃止された後、大正から昭和の戦後少し後まで、関所のあった旧東海道の本南側の通りは歓楽街として栄えました。多いときには50人～80人の芸者が居たと言われ、舞阪・雄踏・鷺津など周辺地域からも人が遊びに来ていました。小松楼は当時新聞屋を営んでいた松井米吉が開業し、多いときに芸者を12人～13人抱える大きな置屋で、2階が座敷となっており、小料理屋も兼ねてお客を迎えていました。現在は、新居に芸者は居らず、建物が残っており、NPO 法人新居まちネットが、使われていなかった建物の掃除から修復を行い、現在まちづくり交流館として運営しております。

浜名湖クラブ (4月7日) 参加申込み

貴社名			
参加者名	電話	MAIL	
参加者名	電話	MAIL	
参加者名	電話	MAIL	

本企画のお申し込みの際にお伺いする個人情報は、浜名湖クラブで実施する事業で利用し(参加者名簿の作成、浜名湖クラブに関する情報提供)、その他の目的には使用いたしません。

お問合せ・お申込み:浜名湖クラブ事務局 株式会社浜名湖国際頭脳センター内 〒431-1207 浜松市西区村櫛町4598-9

Tel.053-484-4000、Fax.053-484-4001、E-mail club@hamanako.co.jp